

ありがとうございました

八幡 建二さん 橋本さま、本日はお忙しいなかありがとうございます。

谷口 文利さん 橋本さん宜しくお願いします。

山本 進三さん 本日の総会、よろしくお祈りします。

笹島 良雄さん 和歌山県健康推進課橋本さん、本日は有難う御座いました。

後 亮さん 貴重なお時間を頂戴し、有難うございました。

村田 昌之さん 本日は次々期会長、次期副会長、次期幹事、次期会計、次期理事の選出方法についての臨時総会です。よろしくお祈りします。

上中 崇司さん 橋本様、本日は本当にありがとうございます。

瀧川 嘉彦さん 本日S.A.A.ピンチヒッターです。よろしくお祈りします。

阪神タイガース応援団一同

本日の累計 21,350円(計8名 9件)(誕生日献金 168,000円 皆出席表彰 5,000円 その他 677,570円 累計額 850,570円)

	クラブ名	日 時	内 容
市内ロータリークラブ情報	和歌山城南R.C.	10月31日(木)	休会
	和歌山南R.C.	11月 1日(金)	インタビューとミニライブ シンガーソングライター 貴志 知美さん
	和歌山中R.C.	11月 1日(金)	次年度理事・役員候補者発表・第2回クラブ協議会
	和歌山北R.C.	11月 4日(月)	祝日休会
	和歌山アゼリアR.C.	11月 4日(月)	祝日休会
	和歌山R.C.	11月 5日(火)	卓話「財団の新補助金について」第2640地区ロータリー財団委員長 大森 豊さん
	和歌山西R.C.	11月 6日(水)	卓話 和歌山北警察署生活安全刑事課 小池 康博さん
	和歌山東南R.C.	11月 6日(金)	クラブフォーラム「ロータリー財団」

<b>本日の例会</b>	<b>10月31日(木)</b>	<b>前回の例会</b>	<b>10月24日(木)</b>
●卓話「最近の労働行政の動向」 千田社労士・行政書士事務所 所長 千田 佳昭さん		●臨時総会「次々期会長、次期副会長、次期幹事、次期会計、次期理事選出方法」	
●ピアノ演奏 赤とんぼ(山田 耕筈) 秋の月(滝 廉太郎)	中井 利枝さん	●ロータリーソング 「それでこそロータリー」	岸裏 廣澄 ソング副委員長
<b>次回の例会</b>	<b>11月7日(木)</b>	●ビジター報告 和歌山東南R.C. 榎畑 友洋 親睦副委員長 神谷 尚孝さん	
●クラブフォーラム「ロータリー財団」		<b>メイキャップ</b>	敬称略
●卓話「ロータリー財団月間にあたり」 2640地区ロータリー財団委員長 大森 豊さん		10月24日(木) Rotary E-club Sunrise of Japan	吉田 篤生

<b>出席報告</b>	会員数 43名(内出席規定適用免除会員15名) 乾 敦雄 出席委員長	<b>皆さん、出席してください。</b>
10月24日(本 日)	29名 80.6%	10月10日(メイキャップ後)
	10月10日(メイキャップ後)	29名 82.1% (欠席7名)

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日

例会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073)424-9392 例会日 木曜日 12時30分  
事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845  
会報・広報委員会 亀田 直紀 後 亮 谷口 文利 笹島 良雄 吉増 亨



# 凜として原点に

## ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を

国際ロータリー 第2640地区 **和歌山東ロータリークラブ**


URL <http://www.werc.jp> E-mail [info@werc.jp](mailto:info@werc.jp)

2013~2014年度  
和歌山東ロータリーのテーマ

2013~2014年度  
国際ロータリーのテーマ

2013年10月31日(木)  
週報 / VOL.55 No.17  
(通巻2610)

**● 会長報告** **村田 昌之 会長**




強い台風27号(フランシスコ)中心気圧950hpaと猛烈な台風28号(レキマー)中心気圧905hpaがアベックで日本沿岸を襲いそうです。予報では当初より少し沖を通りそうですが、いづれにしても27号は兩台風で、26号と相当の被害が出そうです。“備えあれば憂いなし” 早いものであと1週間で11月に入ります。11月はロータリー財団月間です。(The Rotary Foundation Month)

1964~65年度R.I.理事会と管理委員会は毎年11月15日を含む1週間をロータリー財団週間とすることを決めました。その後、1983~84年度に11月をロータリー財団月間と決めました。11月には全クラブが同時に財団月間を実施します。この月間はクラブが財団プログラムを支援、推進、参加する特別の期間です。月間中財団の活動を広く知らせる手段として、ロータリー財団補助金受領者その他が、クラブ例会や教育機関や地域社会の会合で、ロータリー財団について講演します。


財団の奨学金事業及び人道的諸事業についての知識と理解を深め、財団の推進に役立つプログラムを実施するR.I.理事会指定の月間です。月間中に機会があれば「寄付と認証」について少し話をさせていただきます。

**● 幹事報告** **上中 崇司 幹事**



- ・本日臨時総会ですので、よろしくお願いします。
- ・ロータリー財団国際親善奨学生の岡崎大輔さんより、来月に帰国する旨の連絡がはいております。
- ・本日午後6時30分より、ダイワロイネットホテルで新会員歓迎会を開催します。


**● 委員会報告 青少年奉仕委員会** **吉田 篤生 委員長**



毎年恒例のこぼと学園とのミカン狩りとバーベキュー開催のお知らせです。11月10日(日)12時30分集合 13時30分～ バーベキュー 子ども達も楽しみにしています。たくさんのご参加をお願いします。

## 米山記念奨学会より米山功労者表彰

村田 昌之さん	第6回マルチプル米山功労者
山東 勝彦さん	第6回マルチプル米山功労者
吉田 篤生さん	第1回米山功労者



おめでとうございます!

**● 臨時総会**

上中幹事より、クラブ細則第5条第1節2項により、会員総数43名、本日の出席者29名で1/3以上の出席があり、総会が成立した旨の報告があった。そして慣例により、議長に村田昌之会長を指名した。本日の議題「次々期会長、次期副会長、次期幹事、次期会計、次期理事選出の方法」について諮られ、推薦制とすることで閉会となった。

お知らせ

後 亮 会 員



11月1日(金) 13:30～ 県民文化会館にて「民事介入暴力対策和歌山大会」を、今年は全国大会として行います。お時間のある方は、ご参加ください。

# 新会員歓迎会開催

(2013年10月24日(木) 18:30～ ダイワロイネットホテル4F)



林 毅さん



伊東 伸夫さん



村田会長挨拶



鳥直前会長  
乾杯の挨拶



## 国際ロータリー第2640地区 地区大会開催される。

2013年10月26日(土) スターゲイトホテル関西エアポート  
出席者(敬称略)

村田 昌之、上中、崇司 松田、洪毅

10月27日(日) ビッグ・アイ

出席者(敬称略)

村田 昌之、上中 崇司、笹島 良雄



## 和歌山県のエイズの現状と対策について

和歌山県福祉保健部健康局健康推進課 主査 橋本 容子さん



### はじめに

国際ロータリークラブ第2640地区の皆様には、和歌山県のエイズ予防啓発について、格別の御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。とりわけ元社会奉仕委員会顧問の笹島様には、和歌山県と和歌山市が共催するエイズイベントについて、日頃から貴重なご助言を頂き、施策の参考とさせていただきます。また、今年度につきましては、和歌山東ロータリークラブの皆様にお世話になり心から感謝申し上げる次第です。

### H I Vとエイズについて

HIV(ヒト免疫不全ウイルス)は、感染するとからだを病气から守っている免疫力を低下させます。数週間後に風邪に似た症状がでることがありますが、自覚症状がほとんどないまま数年を経て、日和見感染症と呼ばれる病気を発症します。これらを発症した時点でエイズと診断されます。

HIVの感染は性行為感染、血液感染、母子感染の3つです。約9割が性行為によるもので、感染しやすい行為をすれば、だれでもうつる可能性があるため、他人ごとではない「自分の問題」と考えることが大切です。性行為感染はコンドームを正しく使うことで予防できます。

HIV感染は血液検査(HIV抗体検査)でわかります。検査は匿名・無料で全国の保健所で受けられます。治療の進歩により、HIVに感染したことが早くわかれば、エイズ発症を予防したり遅らせたりすることが可能です。

### H I V感染者・エイズ患者の状況

世界中のHIV感染者は3,400万人であり、年間新たに260万人が感染し、世界の多くの地域では感染者は若者に集中しています。また、アジア地域は世界で2番目に流行しており、特に東アジアのHIV感染者の増加率が高く、急速な感染拡大が起きています。

日本の2012年末のHIV感染者は14,706人、エイズ患者は6,719人が報告されており、2012年中に新たにHIVに感染した人は1,002人、エイズを発病した人は447人です。

和歌山県では2012年までのHIV感染者及びエイズ患者の累積報告数は89人です。また、2012年中に、新たに報告されたHIV感染者は6人で過去最高となっており、人口10万人あたりでは0.803と全国で8番目に多く、エイズ

患者は3人となっています。しかし、HIV抗体検査を受けていないために、自分の感染を知らない人が報告数の10倍近くいるといわれています。

### 和歌山県のエイズ対策

和歌山県のエイズ予防対策は、「正しい知識の普及啓発による感染のまん延防止」、「HIV感染者・エイズ患者への適切な医療の提供と療養支援」、「HIV感染者・エイズ患者への偏見や差別のない社会の実現」を目標に取り組みを行っています。

具体的には、県民への普及啓発として、例年世界エイズデー(12/1)にちなみ「世界エイズデー in 和歌山」を開催し、保健所では高校生等に出席授業等を行っています。

また、夜間エイズ電話相談(ボランティア団体に委託)の実施や、エイズ治療中核拠点病院(県立医大附属病院)と協力し、医療関係者等への研修等も行っています。

### 和歌山大学学生と連携した普及啓発

2011年度からエイズ啓発のターゲットを若者に絞ることが効果的と考え、和歌山大学の大学祭実行委員会に協力をお願いし、大学祭での啓発とHIV即日検査を行っています。事前に学生と研修や打合せをする中で、若者がエイズについてどのように認識しているのか、またどのようにしたら関心を持ってもらえるのかが分かり、啓発方法の参考となりました。その中で、和歌山大学のマスコットキャラクターがエイズのレッドリボンをもったイラストを学生が考え、そのイラストを使ったグッズをロータリークラブ様から支援していただいたとき、たいへん好評でした。

参加した学生からは、「今まで関心がなかったけど、絶対に知っておくべきだとわかった。みんなにも知ってもらいたい。」という声が多く聞かれ、今後学生間、さらに社会生活で正しい知識を広げてくれることを期待しています。

### おわりに

エイズの正しい知識を県民に幅広く普及するには、行政だけでなく、和歌山東ロータリークラブ会員の皆様が地域に広めて下さることで啓発効果が大きいと考えます。今後ともどうぞ御支援御協力をよろしくお願い申し上げます。